

平成20年度

岡山県立岡山大安寺高等学校
自己推薦による入学者選抜適性検査

適性検査

(45分)

解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

次の【 】は第2次世界大戦末期に岡山県岡山市に疎開していた文学者永井荷風ながいかふうの日記，【 】は岡山県真庭市勝山町に疎開していた文学者谷崎潤一郎たにざきじゆんいちろうの日記の一部です。この二つの文章を読み比べて、問1～問14に答えなさい。(原典【 】:永井荷風『断腸亭日乗』，【 】:谷崎潤一郎『疎開日記』。ともに、原文を現代語に直し、一部省略したところもあります。)

【 】

8月7日、くもって風が涼しい。人家じんかの庭たなばたに七夕の竹を立てているのを見る。この地方ではひと月おくれの節句せっくをするということである。

8月9日、晴、季節はすでに立りっしゅう秋を過ぎたようである。赤軍せきぐんが満州に侵入。

8月10日、広島市が焼かれたとって岡山の人々は昨日今日と市中が焼かれるのではないかとひどく恐れている。早朝岡山駅に到着し勝山行の切符を買おうとしたが買えなかった。空しく帰る。手紙を谷崎君に出す。

8月13日、夜明け前に起き、明星の光あおを仰ぎながら暗い道を岡山の駅にたどり着いたが駅の構内にはすでに切符を買おうとする客が混雑し、午前4時に切符売り場の窓に明かりがとものを待っている。ひと月遅れのお盆へいぜいなので平生よりも汽車の乗客が混み合うということである。私はひとまず家もどに戻り朝ご飯をたき、それを食べて後再び駅に行き、9時42分発伯備線の列車に乗る。やっと④腰掛けることができた。座っている老婆ろうばと岡山市中が空襲くうしゅうにあった夜の話を話す。この老婆も勝山に行くということで、弁当包みをひらいてジャガイモ、小麦粉、カボチャを煮て混ぜたものをくれたので、少し口にすると味は案外よい。汽車が倉敷を過ぎる頃から沿線の丘きゅうりょう 陵が左右から次第に迫ってきて、短いトンネルに会うことが再三に及ぶ。正午頃新見という駅に着いた。ここで津山・姫路行きの列車に乗り換える。新見の駅を出発すると左右の青々とした山がいよいよ迫り、川の流れはますます急になる。しかし、眺めが広くないので(あ)風光は特に美しいというほどのことはない。(い)一步一步袋の中に追い込まれて行くような気持ちがする。午後1時半頃勝山に着いた。すぐに谷崎君の宿を訪ねる。駅を出て、わずかばかりの所である。戦前は料理屋であったという。初めて奥さんに紹介される。佃煮つくだにむすびちそうをご馳走していただく。⑤ひと風呂浴びたのち、谷崎君に案内され、3軒先の赤岩という旅館に行く。やがて夕飯を食べる。白米は谷崎君方から届けたものだという。膳ぜんには豆腐汁、町の川で取ったという小魚こい3尾、きゅうりもみがある。現在では容易に口にすることができない珍味である。食後、谷崎君のいる部屋に行き、話をして10時になる。宿に帰り寝る。

8月15日、くもって風が涼しい。宿屋の朝食は、鶏卵けいらん、玉葱たまねぎの味噌汁、はや(小魚)のつけ焼き、茄子なすのつけものである。これも今の世では高級料亭「八百膳」の料理を食べるような気持ちである。食後、谷崎君の宿に行く。雑談するうちに汽車の時刻が迫ってくる。再会を約束し、送られて一緒に裏道を歩いて駅に着く。午前11時20分発の汽車に乗る。新見駅で乗り換えをし、出発の際、谷崎君の奥さんが贈ってくださった弁当を食べる。白米のおむすびに、昆布こんぶ、佃煮、及び牛肉すを添えている。喜びを抑えることができない。食後うとうと居眠りするうち、山間の小駅をいく箇所か過ぎ、早くも総社また倉敷の駅をも後にした。午後2時過ぎ、岡山の駅に無事到着する。焼け跡の町の水道で顔を洗い、汗をぬぐい、休み休み家に帰る。S君夫婦が、今日正午にラジオの放送で、日米戦争が突然停止したことを公表したと言う。ちょうどいいことに、日暮れになって、染物屋のお婆さんが鶏肉とりにくと葡萄酒ぶどうしゅをもってくる。休戦のお祝いの宴会えんかいを開き、みんな酔っぱらって寝た。

【 】

8月15日，晴れ

荷風氏は11時26分の便で岡山に帰る。私は明さんと駅まで見送りに行き，帰宅したところで12時に天皇陛下が放送なさるとの噂を聞き，ラジオを聞くために向かいの家に走って行く。12時少し前までであった空襲の情報が止み，時報の後に陛下の*玉音をお聞き申し上げる。しかしラジオの音が不明瞭でお言葉を聞き取れない。続いて鈴木首相の*奉答があったがこれも聞き取れない。ただ米英より 無条件降伏の提案があったことだけをほぼ聞き取ることができ，私は帰宅し2階で荷風氏の「ひとりごと」の原稿を読んでいたところ，家の者がやってきて，「今の放送は日本が無条件降伏を*受諾したのであって，陛下がそのことを国民にお告げになったものらしい。警察の人々の話である。」と言う。皆(う) 信疑であったが，3時の放送でそのことが明瞭になる。町の人々は，この家の*女将を始め皆興奮する。家の者も3時のラジオを聞いて涙をとめどなく流していた。夕方，妹尾氏が訪ねてきた。再び6時の放送を聞く。阿南陸軍大臣が*自決したということである。夕飯後妹尾氏をまた赤岩旅館に送り込む。本日，正午以後空襲が全く止む。

- *「玉音」…天皇のお言葉
- *「奉答」…天皇のお言葉に対して，お答えすること
- *「受諾」…受け入れること
- *「女将」…料亭や旅館などの女主人
- *「自決」…責任をとって自殺すること

問1 【 】の文中の下線部 は1991年に解体した国家の軍隊を指していますが，この国家の名前を答えなさい。

問2 【 】の文中で，1941年に日本が下線部 をもつ国家と結んだ条約名を答えなさい。

問3 【 】の文中の下線部 は何という新型爆弾が落とされたためですか，答えなさい。

問4 【 】の文中の下線部 を受諾した後，さまざまな民主的な改革が推進されますが，その1つである農地改革が実施された目的は何ですか，答えなさい。

問5 【 】の文中の下線部(あ)と同じ意味の言葉を漢字2字で答えなさい。

問6 【 】の文中の下線部(い)が表す「周りの様子」の説明として最も適当なものは，(1)～(4)のうちではどれですか。

- (1) 人家がだんだん少なくなっていく様子 (2) 次々と短いトンネルに出会う様子
 (3) 左右の山がますます迫ってくる様子 (4) 谷川の流れるがますます急になる様子

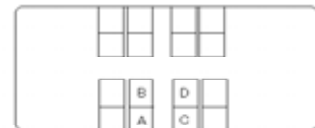
問7 【 】の日記からは、筆者永井荷風の、疎開先である岡山市での普段の生活がどのようなものであったかを想像することができます。その特徴的な事がらとして最も適当なものは、(1)～(4)のうちではどれですか。

- (1) 岡山地方独特の方言や風俗が珍しく、興味深くそれらを楽しんで暮らしている。
- (2) ひとり暮らしで寂しいが、反面のんびりと、気ままな疎開生活を楽しんでいる。
- (3) 食糧難で思うように食べたい物が手に入らず、おいしい食べ物に飢えている。
- (4) 周りの人の親切で、都会では食べられないご馳走をいつも不自由なく食べている。

問8 【 】の文中の下線部(う)の□には同じ漢字が入ります。四字熟語として完成するように空欄に入る適当な漢字1字を書きなさい。

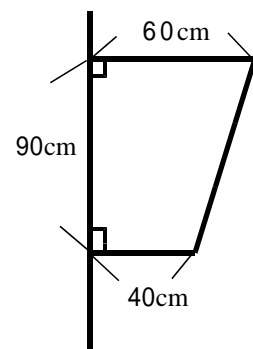
問9 【 】と【 】の8月15日の日記を読み比べると、同じ日の出来事を書いているにもかかわらず、その出来事に対する人々の受け取り方に大きな違いが感じられます。それはどのような点ですか。70字以内で書きなさい。

問10 【 】の文中の下線部㉔について、私と老婆を含む乗客4人が下の図の4つの席A、B、C、Dに向かい合って座るとき、次の(ア)(イ)に答えなさい。



- (ア) 全部で何通りの座り方がありますか。
- (イ) 私と老婆が隣り合って座る座り方は何通りありますか。

問11 【 】の文中の下線部㉕について、風呂の浴槽は、右の台形を直線のまわりに1回転させてできた形であったとすると、次の(ア)(イ)に答えなさい。ただし、円周率はπを用いなさい。



- (ア) 風呂の浴槽の体積は何 cm^3 が求めなさい。
- (イ) この浴槽に、半分の深さまで水を入れたとき、水の体積は何 cm^3 が求めなさい。

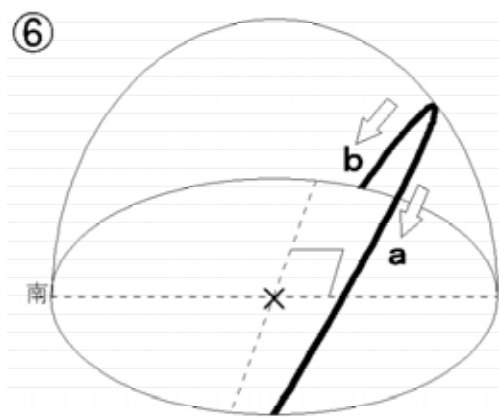
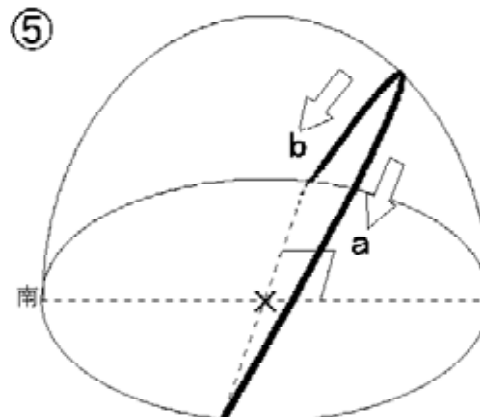
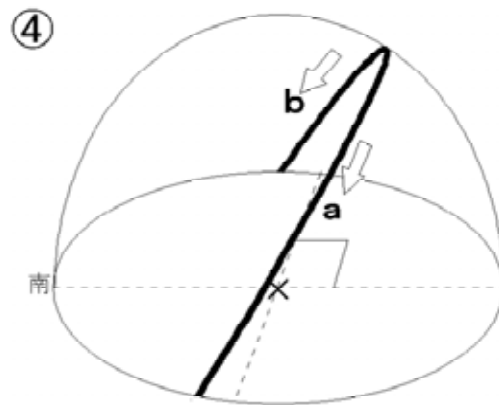
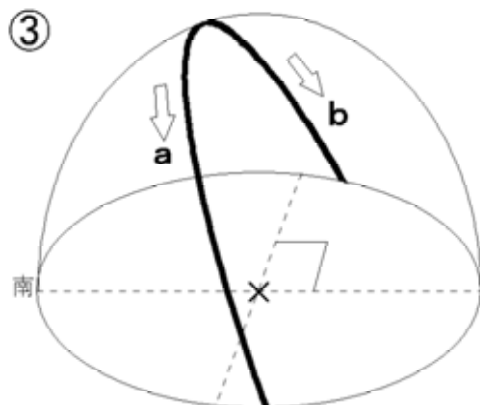
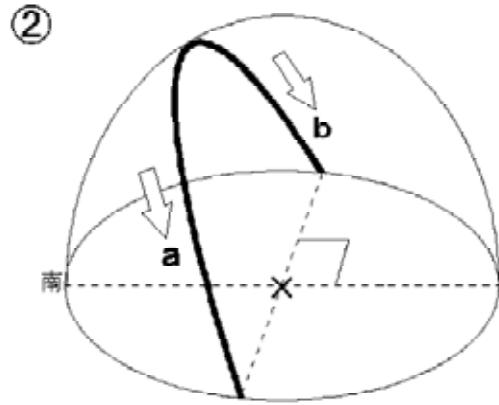
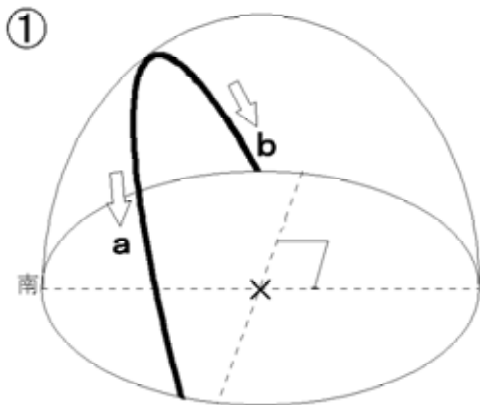
問12 【 】の文中に地球以外の太陽系の惑星の1つを示すと思われる語句があります。その語句を本文中から漢字2字で抜き出さなさい。また、その惑星の名称を答えなさい。

問13 【 】の文中に登場する中国地方の山間部の一部ではサンゴの化石が産出されます。このことから、それらのサンゴが生息していた時代、この地域の自然環境はどのようなものであったと考えられるか答えなさい。

問14 次の図 ~ は、透明半球で太陽の動きを表したものです。次の(ア)(イ)に答えなさい。

(ア) 【 】の文章の時期に岡山での太陽の天球上での動きを表したものとして、最も適当なものは、図 ~ のうちではどれですか。また、そのときの太陽の動く向きを図中の a, b で答えなさい。

(イ) オーストラリアの南オーストラリア州は岡山県と姉妹県州の関係を保っています。南オーストラリア州での【 】と同じ時期の太陽の天球上での動きを表したものとして、最も適当なのは、図 ~ のうちではどれですか。また、そのときの太陽の動く向きを図中の a, b で答えなさい。



×は球の中心